

# 第1回 地域観光研究会 開催要旨

再生環境に注目した地域情報資源デジタルアーカイブシステム  
—地域振興コンテンツの基盤として—



稚内北星学園大学 地域観光支援室

## 概要

### 「地域観光研究会」開催の経緯と目的

地域観光支援室では、支援室担当教員で会議を行い、当支援室担当のCOC事業推進のため、必要に応じて地域観光やまちづくりに関係する学内外の実務者、研究者を講師に招き、活動・研究情報を共有し、議論する場として「地域観光研究会」を開催することにした。

### 第1回地域観光研究会の開催

去る、平成26(2014)年11月6日、当支援室が関わり進める観光ガイドアプリ開発に関わる研究報告をお聞きするため、本学講師 終 和佑先生を迎えて、第1回地域観光研究会の開催した。

### 報告要旨

終講師の講演内容は、本研究会終了後の11月11日「第46回 デジタル図書館ワークショップ (DLW) 情報処理学会 第116回 情報基礎とアクセス技術研究会 (IFAT) 合同研究会」において「再生環境に注目した地域情報資源デジタルアーカイブシステム—地域振興コンテンツの基盤として—」(DLW)と題して報告されるとともに発表論文として『デジタル図書館』No. 46 (ISSN 1345-9198)に収録された。

このレポートでは、上記の発表論文に記載されている概要を引用し、その内容を紹介する。詳しくは、終[1]を参照されたい。

現在、様々な自治体で地域情報資源の収集・開発が行われている。収集された地域情報資源は地域振興のためのコンテンツとして利用されるほか、他のデジタルアーカイブと有機的にリンクされ、その利用方法が模索されている。本研究では、本大学の『地(知)の拠点整備事業(26年度COC)』で制作される、地域映像コンテンツの基盤となる地域情報資源デジタルアーカイブの構築を行っている。本稿では採択された事業の目的から、これまで収集した地域情報資源を利用した取り組みを紹介したうえで、今後、稚内市で利用される地域情報資源デジタルアーカイブシステムについて考察する。

#### 引用・参考文献

[1] 終和佑 (2014) 「再生環境に注目した地域情報資源デジタルアーカイブシステム—地域振興コンテンツの基盤として—」 デジタル図書館編集委員会編『デジタル図書館』No. 46

([http://www.dl.slis.tsukuba.ac.jp/DLjournal/No\\_46/1-hiiragi/1-hiiragi.pdf](http://www.dl.slis.tsukuba.ac.jp/DLjournal/No_46/1-hiiragi/1-hiiragi.pdf), 2015年2月25日アクセス)

#### 参考資料

[1] デジタル図書館ワークショップ情報

(<http://www.dl.slis.tsukuba.ac.jp/DLworkshop/DLW-program.html>, 2015年2月25日アクセス)

第1回 地域観光研究会

再生環境に注目した地域情報資源デジタルアーカイブシステム  
—地域振興コンテンツの基盤として—

2014年11月6日(木) 16時10分~17時10分  
稚内北星学園大学 本館 302番教室

報告者 稚内北星学園大学講師  
終 和佑 氏

要 旨

2009年 筑波大学大学院博士課程単位取得退学  
筑波大学図書館情報メディア研究科副研究員を経て、  
2010年より現職  
博士(情報学)

研究業績

- ・終和佑, 藤原 暁  
"Amazon Kindle ダイレクト・パブリッシングの使い、電子を徹底レポート Kindle 本を自力出版する決断(7)方法", 角川書店
- ・終和佑, 泉谷尚志, 加藤加寿  
"地域情報資源としての地域内在型映像の発展・創作支援及び配信手法", 人工知能学会全国大会2014, 船橋

問い合わせ先  
稚内北星学園大学 COC推進委員会地域観光支援室 TEL: 0162-32-7511 (奥本)  
※本研究会の情報は随時更新し、当該事業の推進のため使用いたします。あらかじめご了承ください。

図表 案内用フライヤー